

生活環境課 予算書P103 金額500千円

目的

太陽光発電施設を設置している家庭の余剰電力を有効活用するため、蓄電池の導入を促進し再エネルギー施設の普及を目的とする。

内容

蓄電池は、家庭用太陽光パネルで発電した電力を貯めてくり返し使用する事ができ、災害時や電力不足などが発生した場合でも、蓄電池に電気が貯められていれば電力が確保され、非常用電源として活用でき防災にも役立つ事が可能である。

対象設備: 定置用リチウムイオン蓄電システム
(新築・既築住宅どちらも可能)

補助金額: 1設備あたり50千円